

農業法人等からの雇用に関する相談について（事例の紹介）～前篇～

農業経営者は労務管理でどのような悩みを持っているのでしょうか。
 会員の皆さまにもご協力いただいている農業法人等からの雇用に関する相談対応とその結果の事例から紹介していきます。（相談の傾向などについては、前号をご参照ください。）

○相談事例

相談経営体の概要	相談内容	対応	結果
◇社会保険（健康・厚生年金保険）に関する相談			
有限会社 花き 従業員2人 年商1億3千万円	社会保険への加入を考えているが、費用はどれぐらいになるのか？	従業員各人の給与額に応じた保険料を試算し、会社負担額を提示した。	今の売上げベースでは、社会保険の加入は経営を圧迫する。加入したい気持ちはあるが、現在はまだ難しい。
◇募集・採用に関する相談			
有限会社 養鶏 従業員10人 年商1億9千万円	面接だけで人を見分ける良い方法はあるか？	決定的な方法はなく、採用の知識を取得することが必要。「面接だけでなく試験を行う」、「試用期間を設けて雇用する」という工夫を行っている例もある。	不明
◇退職・解雇に関する相談			
果樹 従業員2人 年商1千万円	仕事が出来ない従業員がいて困っている。辞めてもらうにはどうしたらよいか？	労働基準法上、解雇にはそれなりの手続きが必要になる。「農の雇用事業」の研修生でもあり、指導して育てるように提案した。	なんとか使えるように指導していくことになった。
酪農、鉢花、水稻 従業員15人 年商2億6千万円	職員が退社時に突然、本日付で退職すると申し出て、帰ってしまった。どうしたらよいか？	本人より退職届を提出してもらい、退職に関する各種の手続きをきちんと行うように指導した。	後日、退職届が提出され、事務処理もすべて完了した。